

安全にネットを 使う力を、子どもたちに

学校での学習や家庭での生活において、ネットは必要不可欠となりました。



不適切な使用により様々なトラブルが起きています。



子どもたち一人一人が、ネット社会の一員として、「自律した使用者」となることができるように支援していくことが大切です。



ネットとの出会い

他律から自律へ

情報モラルの理解



自分で判断し、適切に活用

子どもの成長段階に合わせて、 保護者が手助けしてあげましょう！

～毎月第3日曜日は「家庭の日」です。インターネットを使わず、家族とのコミュニケーションを大切に、家族の絆を深める「ノーネットデー」にしませんか？～



1

ネットの使用について、親子で対話しましょう。

親子一緒にネット体験 ネットのよさと危険性を考える

親子で一緒にネット体験をして、子どもがどんなことに興味をもっているのかを把握しましょう。

頭ごなしに「すべてダメ」ではなく、内容を理解したうえで、親の思いを伝えましょう。

それはいいわね。でも〇〇には気をつけてね。



こんなことがしらべられるよ。

ネットを活用することのよさとともに、そこに潜む危険性について、一緒に考えてみましょう。子どもが、ネットをどのように使い、どんなことに気をつけるとよいのかを考えるきっかけづくりをしましょう。

「我が家のルール」について 親子一緒に考える

【ルールづくりのポイント】

- ・利用を始める前にルールをつくる。
- ・大人の意見を伝えるとともに、子どもの意見にも耳を傾け、みんなが納得するルールとする。
- ・ルールをつくったら、どれだけ守ることができるかをチェックする。
- ・発達段階に応じて、ルールを見直していく。



2

ペアレンタルコントロールで、安全に利用できる環境をつくりましょう。

フィルタリングの活用

子どもの成長段階に応じて、有害なサイトの閲覧を制限しましょう。

使用時間の設定

使用時間の把握や制限により、健康被害や依存を予防しましょう。

課金の制限

ゲームやアプリの決済手段や課金方法を設定して、課金を制限できます。

お問い合わせ先：公益社団法人 岐阜県青少年育成県民会議事務局（岐阜県環境生活部私学振興・青少年課内）
TEL 058-272-8238 E-mail g-ikusei@ip.mirai.ne.jp

このリーフレットは、岐阜県からの補助金により発行しています。